

特別会計

特別会計とは、地方公共団体が特定目的の事業を行う場合に一般会計と区分して経理しているものです。

会 計 名	歳 入	歳 出	差 引 額
土地区画整理	9億7,323万円	3億6,377万円	6億946万円
公共下水道	4億1,312万円	4億22万円	1,290万円
農業集落排水	5,793万円	5,793万円	0円
宅 地 造 成	1億1,297万円	9,380万円	1,917万円
国民健康保険	32億9,097万円	35億2,560万円	△2億3,463万円
後期高齢医療	2億3,859万円	2億3,841万円	18万円

公営企業会計

水道事業会計

収益的収支では収入・支出ともに減となりましたが、受託工事、移設工事等が少なく、工事請負費等の経費が抑えられ、3,686万円の利益が生じました。



資本的支出では、施設整備計画にもとづいて、砂原中央線他配水管布設工事、県道小侍多久原線配水管布設工事など更新事業を実施しました。支出額は、昨年度より減となりました。

収益的	収入	6億123万円
	支出	5億6,437万円
資本的	収入	1億2,287万円
	支出	2億6,654万円

病院事業会計

平成27年度は主に経口薬によるC型肝炎治療ができるようになったため、病院事業収益は大幅に増収となりました。

また、肝炎治療に伴う薬品費の増加はありましたが、収益的収支は2,952万円の純利益となりました。

資本的収入および支出については、空調設備改修工事に伴い昨年度より増額となりました。

収益的	収入	16億5,842万円
	支出	16億2,890万円
資本的	収入	1億3,235万円
	支出	1億7,196万円

市債の状況

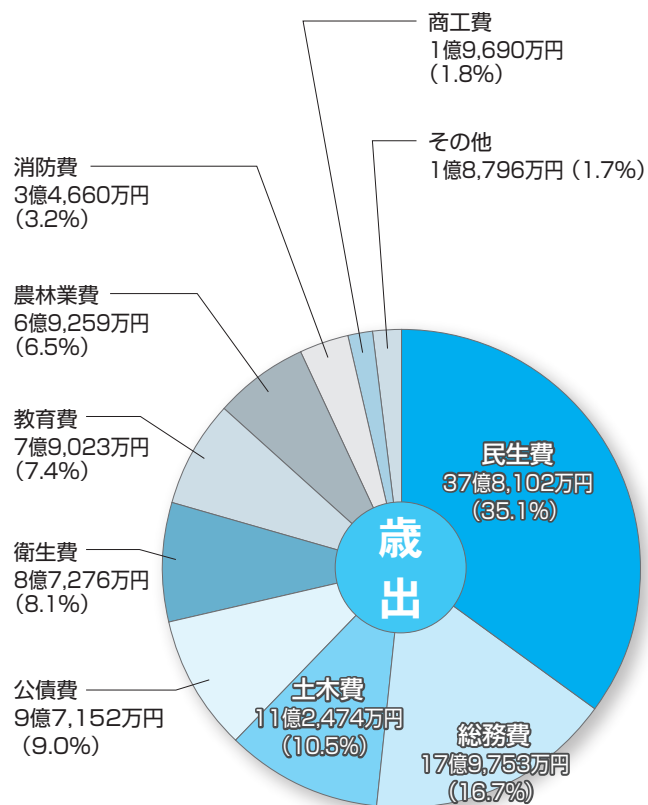
現在高(一般会計)	103億8,313万円
市民1人当たり	517,449円

※市債とは、多額の資金を必要とする事業を行うときに借り入れる資金のことです。なお、返済の財源として将来的に70億円程度が普通交付税が交付される見込みです。

基金の状況

財政調整基金	12億3,174万円
減債基金	14億3,670万円
その他特定目的基金	47億9,064万円
合 計	74億5,908万円

一般会計



市が使ったお金は107億6,

